

どうぶつ基金 活動報告書

2020

DOUBUTUKIKIN ACTIVITY REPORT

2020/4/1—2021/3/31

さくら・にゃん・にゃん
3.22
3月22日は「さくらねこの日」


 公益財団法人
どうぶつ基金

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 TEL:0797-57-1215 FAX:0797-25-2075
contact@doubutukikin.or.jp www.doubutukikin.or.jp



※古紙リサイクル適性ランクリストのAランク資材のみを使用して製作されたリサイクル対応型印刷物です。古紙になった場合、印刷・情報用紙向けの製紙原料として使用が可能です。

一人でも多くの人に知ってもらいたいので、この資料を読み終えたら他の人に渡してください。

 公益財団法人
どうぶつ基金

コロナ禍にて。



お礼とご報告

皆様へ

コロナ禍で皆様ひとりひとりが大変な状況にもかかわらず、どうぶつ基金の活動に変わらぬご支援、応援をいただきありがとうございます。どうぶつ基金では2020年度、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して、全国からの救済を求める声に応えるべく活動を続けました。どうぶつ基金に日々寄せられる要請の多くは殺処分や虐待飼育から動物たちを救ってほしい、そのために現地にきて犬や猫の不妊手術を無償で行ってほしいというものです。そのほとんどが殺処分と隣り合わせて「不要不急」ではない状況です。

そして活動を行うには、獣医師やボランティアの方々、どうぶつ基金のスタッフが都道府県間の移動をしなければなりません。新型コロナウイルスに感染しないために、できればじっとステイホームを続けたいと誰もが考える中、「まったなし」の要請に応え、支援者の皆様から託された「殺処分ゼロ実現」という使命を全うするために、徹底した

新型コロナウイルス対策のもと全国で活動を続けました。その結果、島根県で起こった史上最大級160頭を超える犬の多頭飼育崩壊の全頭無料手術や、アメリカの有力メディアCNNで世界6大猫スポットと紹介されながらも悲惨な状況だった福岡県相島の233頭のノラ猫の無料不妊手術などを行い問題解決ができました。

離島などでの異常繁殖、多頭飼育崩壊への緊急対応など、いざというときにどうぶつ基金が迅速に活動できたのは、こころざしを共有し行動するボランティア、獣医師、協働いただいた行政、そしてご寄付をいただく皆様のご支援があればこそ、成し遂げることができました。改めてお礼申し上げます。

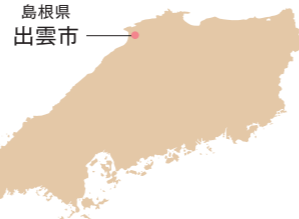
コロナ禍において、ひとりひとりが出来ることを、精一杯頑張って成し遂げた活動の記録を感謝の気持ちと共にご報告いたします。

さくらねこTNRで殺処分ゼロ!



公益財団法人どうぶつ基金 理事長

佐上邦久



多頭飼育救済（島根県出雲市）

8畳2間に犬164頭！ 史上最大級の多頭飼育崩壊、ついに終止符へ。

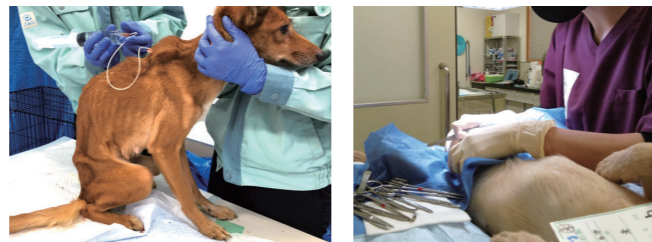
ある日、出雲保健所から届いたSOSのメール。一般家庭で犬140頭を超える多頭飼育崩壊が発生しているという信じがたい内容でした。すぐに現地視察を行い、この時点で確認できた頭数は164頭。病気やケガを治療してもらえず放置された犬、エサにありつけず糞を食べる犬、指や耳を食いちぎられた犬、隠れておびえる犬、何代にもわたる近親交配で奇形の犬――。8畳2間の平屋で、床はもちろん、ベッド、台所、棚、庭や縁の下などあらゆる場所に身を寄せ合い、生気を失った目でこちらを見ていました。

30年以上続いた虐待飼育

この現場では30年もの間、ネグレクト（虐待飼育）が続いており、狂犬病予防法に基づくワクチン接種も行われていませんでした。近隣住民から島根県行政へ苦情が上がっていましたが、玄関先での指導にとどまり長期間放置されてきました。2020年7月に入り、動物愛護法の改正と近隣住民約80人の署名をうけ、ようやく立ち入り調査が行われたものの、上記のような飼育環境を確認してなお、「虐待はなく、緊急的な措置が必要な状況でもない」と判断されていたのです。どうぶつ基金は、本件について虐待であると繰り返し県に通報し、手術後は犬たちの衰弱を示す診断結果も提出。ようやく県はこれまでの回答を覆し、本件が虐待に相当すると認めました。

不妊手術のほか必要な医療を提供

どうぶつ基金の獣医師チームは、島根県行政獣医師の協力を得て、不妊手術のほか、ワクチン投与、ノミ駆除、寄生虫駆虫薬投与、傷病治療等の獣医療を提供しました。



全頭引き受け先が決定！

出雲保健所での譲渡会など新たな飼い主探しによって、2020年12月1日までに全頭の引き受け先が決まり、犬たちは全国の家や団体等に迎えられました。引き受け先となった団体等では、今後も継続して里親探しが行われます。

事業に参加した延べ人数は145人。行政が施設を提供し、全国からボランティアが手弁当で駆け付けました。また、全国から多くの支援物資が届けられ、多くの人の力が集結して一つとなり、30年以上続いた史上最悪・最大級の多頭飼育崩壊に終止符が打たれました。

voice

■ 島根県出雲保健所

この度は、公益財団法人どうぶつ基金のみならず多大なるご支援とご協力をいただき深く感謝いたします。2020年7月に、想像を超える頭数の犬が飼育されていることを初めて確認しました。その後飼い主は指導に従って状況改善の意思を示し、地元動物愛護団体とどうぶつ基金のみならずの協力を得て、今回の一斉不妊去勢手術と犬達の譲渡へ繋げることができました。今後このような事態を二度と繰り返さないために、一層の指導啓発に努めるとともに、解決に力を注いでくださった多くの方々に改めて感謝いたします。

■ 実施頭数等の情報 支援開始時（11月9日時点）

- 保健所での保護頭数 **161** 頭（うち20頭は不妊手術済み）
- 手術対象 **141** 頭
- 手術実施数 **138** 頭 内訳：オス79頭、メス59頭（うち妊娠10頭）
- 未手術数 **3** 頭（衰弱が激しいことによる中止）
- 参加獣医 **5** 名 参加ボランティア **16** 名

不妊手術のほか、腫瘍摘出などケガ・疾病治療の獣医療を提供。残念ながら、術後3頭が死亡したが、動物病院での血液検査の結果、すでに何らかの疾患を患っており術後多臓器不全に陥ったものと推察された。

■ 多頭飼育救済の流れ

● 現状確認



● レスキュー & 医療



● アフターケア



多頭飼育救済

犬の多頭飼育救済支援事業を スタートしました。

出雲市の多頭飼育救済支援以降、犬の多頭飼育救済に関するお問い合わせが増えたことから、2020年度から犬の多頭飼育救済支援事業をスタートしました。実施件数はまだまだ少ないですが、今後増加することが見込まれます。行政が飼い主のいる犬や猫の手術費用を捻出することは難しく、実効性のある対策がとれない中、どうぶつ基金が実施する多頭飼育救済支援への期待はますます高まっています。

2021年3月、環境省は地方自治体を始め多くの関係者が連携して取り組むための方策をまとめた「人、動物、地域に向き合う多頭飼育対策ガイドライン～社会福祉と動物愛護管理の多機関連携に向けて～」を策定、公表しました。

動物愛護管理部局と社会福祉部局との連携や、ボランティアなど官民を超えた連携によって動物と飼い主を同時に支援するよう促しており、一般社会の動物愛護精神の高まりとともに、今後、全国の各行政は多頭飼育問題への向き合い方を問われることになるでしょう。



環境省「人、動物、地域に向き合う多頭飼育対策ガイドライン～社会福祉と動物愛護管理の多機関連携に向けて～」

voice

■ 北海道根室市

今まで多頭飼育崩壊は報道などで知ることが多く、当地域で実際に起こっているという認識がなかったように思います。今回のことを受けて、当地域でも多頭飼育について向き合うことが必要だと思いました。

■ 埼玉県所沢市

当事者からの連絡もあり、事態が深刻になる前に対応することができました。連絡後も速やかに市内のボランティアとともに現地調査を行い、連携を取りながら手術を終えることができました。未手術の猫が少し残っていますが、今後もボランティアとフォローをしながら様子を見ていきます。

■ 鹿児島県鹿児島市

飼養する猫に一度に手術を行えたことで、目前に迫っていた飼育崩壊を早急に防ぐことができました。繁殖の恐れがなくなったことで、当事者には安心感が生まれ、心にゆとりができ、これまで以上に猫に愛情を注ぐことができるようになったようです。

■ 鹿児島県日置市

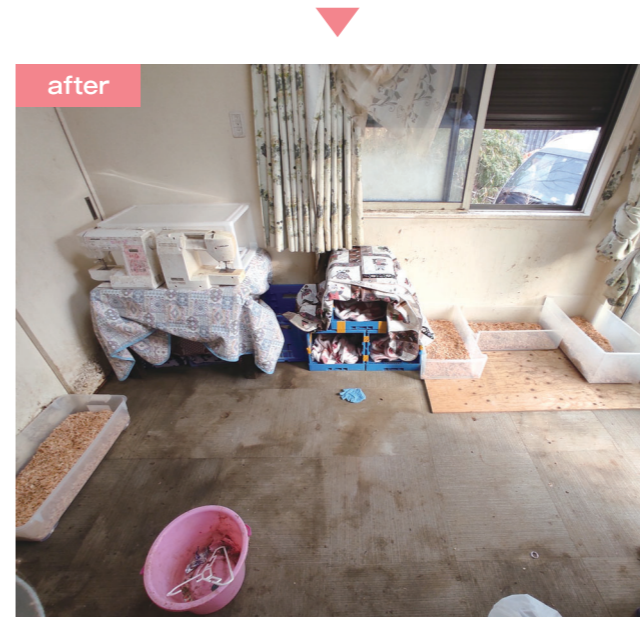
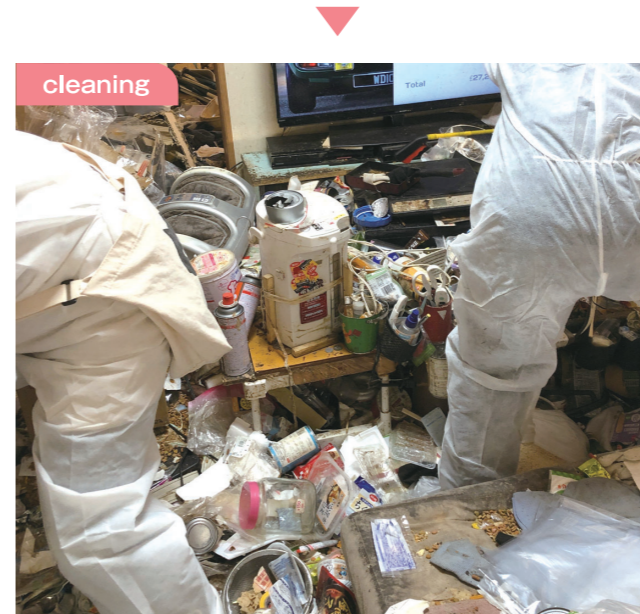
どうぶつ基金はもとより、市内動物愛護団体と動物病院のご協力のもと、不妊手術ができ、大変感謝しております。当事者の家で猫が過ごしやすくなったのを見て何だかほっとしました。



※ うち2件は犬の多頭飼育救済(149頭)

■ 多頭飼育救済 支援事例

○ 群馬県 藤岡市



■ 2020年度 多頭飼育救済累計表

(2021年3月31日 現在)

申請者	オス	メス	耳カットのみ	合計
茨城県笠間市	6	3	0	9
長崎県大村市	6	6	29	41
群馬県富岡市	21	21	0	42
北海道根室市	8	6	0	14
兵庫県太子町	1	8	0	9
沖縄県うるま市	16	21	1	38
千葉県白子町	15	10	0	25
埼玉県飯能市	15	14	0	29
茨城県龍ヶ崎市	3	4	0	7
千葉県白子町	4	5	0	9
北海道むかわ町	9	11	0	20
茨城県かすみがうら市	15	13	0	28
青森県三戸町	3	8	0	11
北海道江別市	23	12	0	35
埼玉県坂戸市	14	9	3	26
滋賀県草津市	10	11	0	21
北海道千歳市	13	14	0	27
鳥取県日南町	13	17	0	30
沖縄県うるま市	5	6	0	11
北海道苫前町	31	25	0	56
神奈川県小田原市	10	1	2	13
福岡県飯塚市	2	2	0	4
茨城県取手市	8	3	0	11
三重県伊賀市	14	6	0	20
三重県多気町	6	8	0	14
愛知県新城市	43	26	0	69
青森県五戸町	5	6	0	11
青森県五戸町	5	3	0	8
茨城県筑西市	11	17	0	28
神奈川県綾瀬市	21	15	0	36
埼玉県所沢市	5	4	0	9
島根県出雲市(犬)	79	59	—	138
鹿児島県鹿児島市	14	12	0	26
鹿児島県伊佐市	3	3	0	6
埼玉県飯能市	11	8	0	19
神奈川県綾瀬市	3	2	0	5
千葉県白子町(犬)	6	5	0	11
滋賀県草津市	10	15	—	25
千葉県長生村	9	7	0	16
鹿児島県日置市	6	6	0	12
千葉県茂原市	8	5	0	13
富山県富山市	4	1	0	5
鳥取県日南町	4	2	0	6
山梨県笛吹市	12	14	0	26
福岡県筑紫野市	20	29	0	49
北海道苫小牧市	9	4	0	13
和歌山県橋本市	7	12	0	19
群馬県藤岡市	9	10	0	19
神奈川県小田原市	6	6	0	12
千葉県多古町	13	11	0	24
千葉県多古町	6	12	0	18
鹿児島県鹿児島市	9	6	0	15
茨城県日立市	3	5	0	8

どうぶつ基金が実施するさくらねこ無料不妊手術。

2020年度は **49,874** 頭の
さくらねこ無料不妊手術を行いました。

2019年度、猫の殺処分数は、全国で27,108頭でした。

保健所やセンターに持ち込まれた所有者不明猫のうち75%が生まれて間もない幼齢猫でした。

産まれてすぐに殺される。そんな悲劇は、不妊手術さえしていれば起きなかったのです。

どうぶつ基金では不妊手術が、殺処分ゼロへの最も有効な手段と考えています。

2020年度は、49,874頭の猫に不妊手術を実施しました。

登録行政数 **255** 件 一般枠協働ボランティア(のべ) **8,691**人

協力病院数 **160** 病院

出張手術の回数と手術頭数(総数) **5** 回(十島村・橋本市・相島・三重県) 累計 **317** 頭

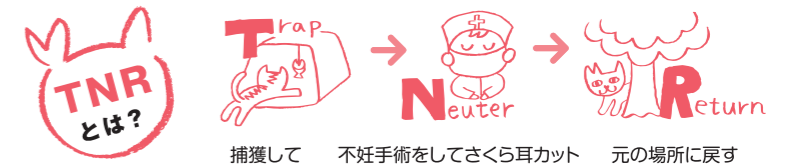
■ 2020年度 登録行政一覧(255団体) (2021年3月31日現在)

【北海道】仁木町 / 岩見沢市福祉事務所 / 小樽市 / 北海道軽種馬振興公社 / 森町 / 共和町 / 根室市社会福祉協議会 / むかわ町 / 江別市 / 千歳市 / 苫前町 / 中札内村 / 苫小牧市 / 室蘭市 / 占冠村 【青森県】三戸町 / 五戸町 / 十和田市 【宮城県】気仙沼保健所 / 利府町 【福島県】広野町 / 白河市 / いわき市 【茨城県】鉾田市 / 石岡市 / 常陸大宮市 / 高萩市 / 龍ヶ崎市 / 大洗町 / 坂東市 / 取手市 / かすみがうら市 / 日立市 / 稲敷市 / 下妻市 / 八千代町 / 常総市 / 茨城町 / 筑西市 / 行方市 / 小美玉市 / 笠間市 【栃木県】足利市 【群馬県】前橋市 / 藤岡市 / 安中市 / 下仁田町 / 渋川市 / 高崎市動物愛護センター / 富岡市 【埼玉県】本庄市 / 浦和競馬組合 / 宮代町 / 吉川市 / 坂戸市 / 三郷市 / 吉見町 / 入間市 / 川越市保健所 / 東松山市 / 毛呂山町 / ときがわ町 / 行田市 / 神川町 / 和光市 / 小川町 / 越谷市 / 杉戸町 / 富士見市 / 日高市 / ふじみ野市 / 所沢市 / 松伏町 / 久喜市 / 八潮市 / 朝霞市 / 飯能市 / 深谷市 / 新座市 / 熊谷市 / 比企郡嵐山町 / 杉戸町シルバー人材センター / 戸田市水と緑の公社 【千葉県】佐倉市 / 四街道市 / 流山市 / 木更津市霊園 / 長柄町 / 松戸市 / 白子町 / 一宮町 / 柏市動物愛護ふれあいセンター / 長生村 / 多古町 / 我孫子市 / 袖ヶ浦市 / 野田市 【東京都】東大和市 / 調布市 / 奥多摩町 / 狛江市 / 西東京市 / 小平市 / 中央区保健所 / 多摩市 / 三鷹市 / 日野市 / 福生市 / 青梅市 / あきる野市 / 武蔵村山市 / 瑞穂町 / 清瀬市 / 府中市 / 東村山市 / 中野区保健所 【神奈川県】箱根町 / 座間市 / 横須賀市動物愛護センター / 湯河原町 / 厚木保健福祉事務所大和センター / 厚木保健福祉事務所 / 茅ヶ崎市 / 小田原市 / 寒川町 / 綾瀬市 / 真鶴町 【新潟県】佐渡市 【富山県】富山市保健所 【山梨県】都留市 / 富士河口湖町 / 山中湖村 / 富士吉田市 / 南アルプス市 / 大月市 / 南部町 / 身延町 / 甲州市 / 笛吹市 / 忍野村 / 山梨市 / 中北建設事務所 【岐阜県】岐阜県 / 可児市 【愛知県】半田市 / 江南市 / 常滑市 / 新城市 / 安城市 / 武豊町 / 知立市 【三重県】大紀町 / 多気町福祉事務所 / 伊賀市 / 伊賀保健所 / 三重県動物愛護推進センターあすまいる 【滋賀県】草津市 / 彦根市 / 矢橋船帆公園 / 多賀町 【京都府】長岡京市 【大阪府】泉佐野市 / 寝屋川市 / 藤井寺市 / 堺市南区 南保健福祉総合センター / 八尾市 久宝寺緑地 / 東大阪市 花園中央公園 / 貝塚市 / 大東市 / 松原市 / 羽曳野市 / 寝屋川公園 / 門真市 / 阪南市 / 河南町 / 岸和田市 / 柏原市 / 泉大津市 / 大阪市鶴見区 鶴見緑地 / 大東市 深北緑地 / 大阪市港区 八幡屋スポーツパークセンター / 大阪学院大学 / 島本町 / 東大阪市 枚岡公園 / 枚方市 山田池公園 / 堺市北区 大泉緑地 / 二色の浜公園 / 堺市西区 浜寺公園 【兵庫県】西宮市 鳴尾浜臨海公園 / 太子町 / 川西市 / 香美町 / 播磨町 / 尼崎市動物愛護センター 【奈良県】奈良市 / 桜井市 / 天理市 / 大和高田市 / 斑鳩町 / 大和郡山市 / 宇陀市 / 三郷町 / 五條市 五万人の森公園 【和歌山県】橋本市 【鳥取県】日南町 【島根県】出雲市 【山口県】下関市 【高知県】土佐清水市 / 高知県立美術館 【福岡県】福津市 / 行橋市 / 久留米市 / 宗像市 / 筑紫野市 / 飯塚市 / 大野城市 / 筑後市 / 那珂川市 / 八女市 / 福岡市動物愛護管理センター 【佐賀県】上峰町 【長崎県】長崎市 / 大村市 【熊本県】菊池保健所 【宮崎県】日向市 / 宮崎市 / 日南市 【鹿児島県】日置市 / 十島村 / 鹿児島市保健所 / 伊佐市 【沖縄県】糸満市 / 恩納村 / 本部町 / 南風原町 / 読谷村 / 中部土木事務所 / 宜野湾市 ぎのわん海浜公園 / 沖縄市 / 金武町 / 宜野湾市 / 豊見城市 / 嘉手納町 / 伊江村 / 名護市 / 中城村 / 嘉陽区公民館 / 北中城村 / 安部区 / 宜野座村 / 浦添市 / 八重瀬町 / 南城市 / 北谷町 / うるま市

どうぶつ基金が推進するさくらねこTNR。

- 即行** **スグやる** 猫は1年に3回出産することができ、1度に5~7頭の子猫を産むことができます。生まれた子猫は6か月たつと妊娠が可能な年齢になり孫猫を産みます。TNRをゆっくり行っている、猫の繁殖スピードに追い付けません。
- 徹底** **全部やる** 90%の猫にTNRをしても、残った猫からあつというまに増えてしまいます。だいたいやって満足するのではなく、100%の猫にTNRを行うことが大切です。
- 継続** **続ける** 100%を目指してTNRを行っても、捕獲もれや新入りが見つかります。その都度、未手術の猫を見つけ、素早く対応していく管理体制を維持できれば殺処分ゼロ、苦情ゼロが実現できます。

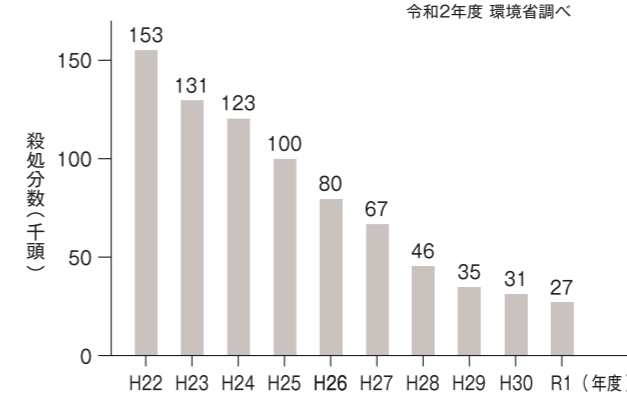
さくらねこTNR (TNR先行型地域猫活動)



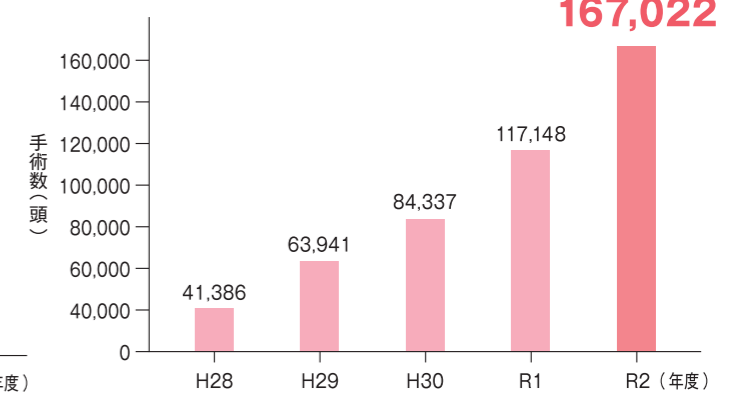
「飼い主のいない猫」に対し「さくらねこTNR」を実施することで繁殖を防止し、「地域猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、「飼い主のいない猫」に関する行政(保護団体)などへの苦情や、殺処分の減少に寄与する活動です。

TNRは、トラップ(捕獲して)ニューター(不妊手術してさくら耳カット)リターン(元の場所に戻す)の略。どうぶつ基金では、TNR数千頭の実績を持つ獣医さんや専門スタッフが、ご相談を受け付けています。

■ 全国の猫の殺処分数の推移



■ どうぶつ基金さくらねこTNR数累計



2,206組の協働ボランティアが25,084頭の猫を保護・里親探しをしました。

さくらねこTNRは猫を捕獲して(Trap)不妊手術をして(Neuter)元いた場所に戻す(Return)ことが原則なのですが、多頭飼育崩壊や疾病、元いた場所の環境が劣悪など、様々な事情によりどうしても元いた場所にリターンできないことがあります。そんな時は協働ボランティアが保護して里親探しをする場合があります。ボランティアはほかに保健所で殺処分される猫の引き取りもしています。どうぶつ基金の2,206組の協働ボランティアは1年間に25,084頭の保護・里親探しをしました。

【?】 協働ボランティアとは

どうぶつ基金の活動を共に支え、殺処分ゼロを目指す仲間たちのことです。協働ボランティアの多くはTNRのT(捕獲)とR(リターン)とその後の動物の世話をを行います。なかには出張手術にボランティアとして参加する獣医やAHTもいます。ほかにも、パソコン、翻訳、デザイナー、マーケティング戦略など、仕事を通じて培ったスキルを活用してプロボノ参加する方もいます。どうぶつ基金の活動は共に殺処分ゼロを目指すボランティアとの協働によって成り立っています。

※ ボランティア参加の応募はHPから受け付けています。

協働ボランティアアンケート結果

2020年度は3,544名の個人（一般枠）、35団体、171の行政と協働し、約5万頭のさくらねこ無料不妊手術を実施しました。

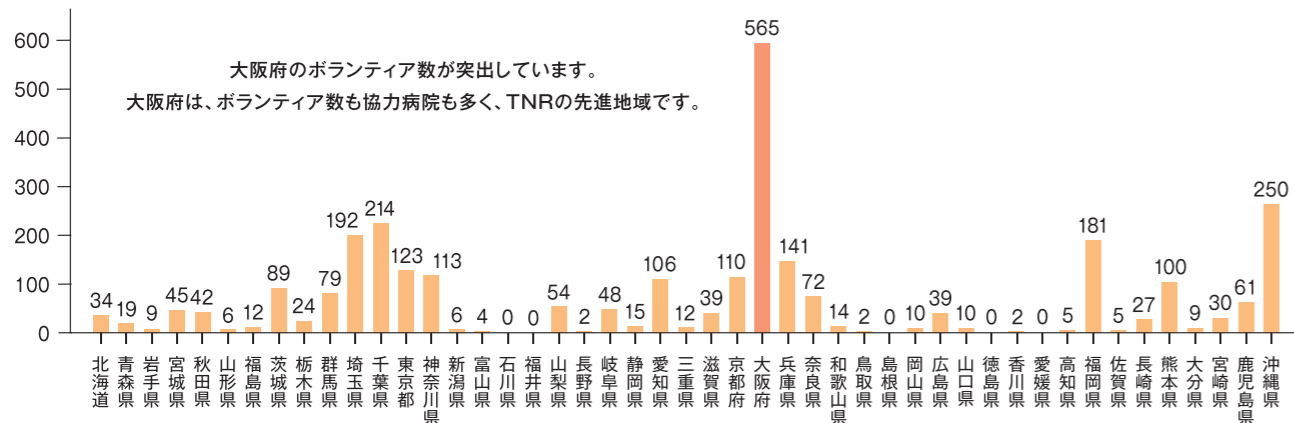
どうぶつ基金では、毎年、協働ボランティアに前年度の活動状況についてアンケートを行っています。アンケート結果からは、様々な課題が浮かび上がるだけでなく、猫問題を通じた社会のちょっとした変化も読み取ることができます。

一般枠アンケート結果

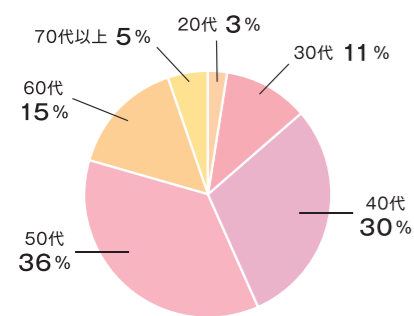
- アンケート依頼時（2021年4月6日）のマイページ登録者数 **8,691** 件
- 2020年度さくらねこ無料不妊手術チケット一般枠申請者数 **3,544** 人
- アンケート有効回答数（マイページ登録者数 8,691件中） **2,920** 件

【一般のボランティアさんってどんな人？】

■ 都道府県別協働ボランティア数



■ 協働ボランティアの年齢層



年齢層は40代・50代が中心。
全体の86%が40代以上で、
20代はわずか3%となっています。

【環境省が提唱する地域猫活動は浸透していない】

行政に認められた地域猫活動地域で活動しているボランティアは全体のたった7%でした。これは、環境省が提唱し自治体が推進する従来型の地域猫活動（※）が一般に浸透していないことを表しています。合意形成に時間がかかっている間に猫はどんどん増えてしまう…。地域の理解を得るために重要なポイントは、まず猫の繁殖を止めること。そのためには、どうぶつ基金が提唱するTNR先行型地域猫活動が最も有効です。

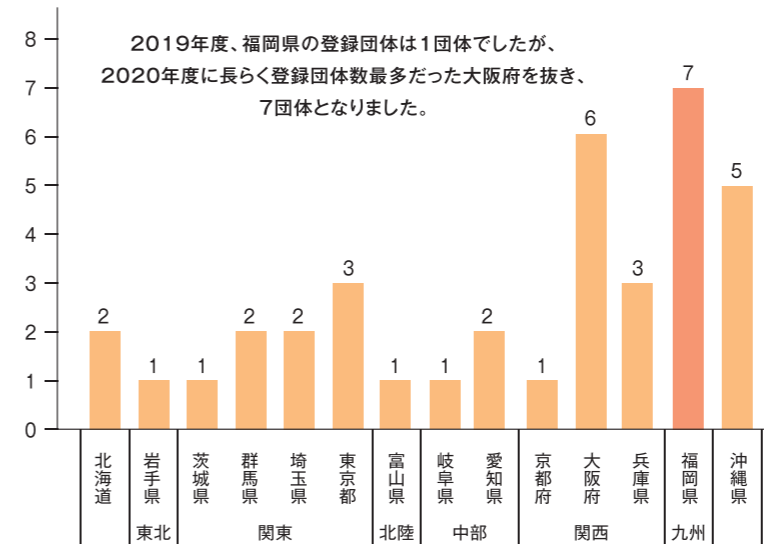
※ 従来型の地域猫活動って？

地域住民・行政・ボランティアの三者合意のもとに協働して行われる地域猫活動。合意形成に時間がかかることが多く、スタートする頃には当初の何倍にも猫が増えていることも…。

団体枠アンケート結果

- アンケート依頼時（2021年4月6日）のマイページ登録団体数 **45** 団体
- 2020年度さくらねこ無料不妊手術チケット団体枠申請団体数 **35** 団体
- アンケート有効回答数（マイページ登録団体数 45件中） **37** 件

■ 都道府県別登録団体数



2019年度、福岡県の登録団体は1団体でしたが、2020年度に長らく登録団体数最多だった大阪府を抜き、7団体となりました。



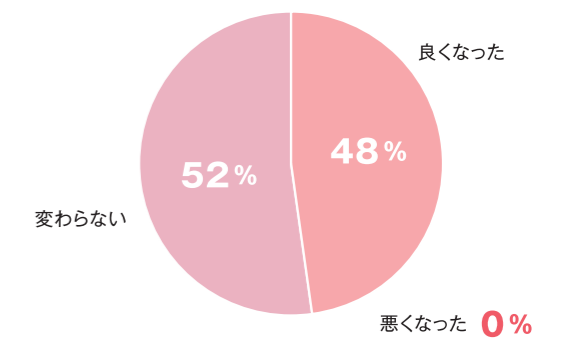
【一般枠同様、従来型の地域猫活動は広がりが見られず】

団体枠でも、行政に認められた地域猫活動地域で活動している団体はアンケートに回答した37団体中6団体、割合でいうと全体の16%でした。2019年度から倍増してはいるものの、いまだに大きな広がりは見られません。

【地域住民との関係性が好転したという嬉しい声も！】

住民との関係性が悪化したと回答した団体はありませんでした。TNRをきっかけに「地域住民が話し合う機会が増えた」と聞いた。「地域猫の認知度があがり、TNRが進むにつれて住民の方が協力してくれるようになった」「“さくらねこ”のことを知ってもらえると、猫嫌いな人でも理解をしてくれることが多い」という嬉しい報告も届いています。

■ 住民と猫ボランティア（団体）の関係は？



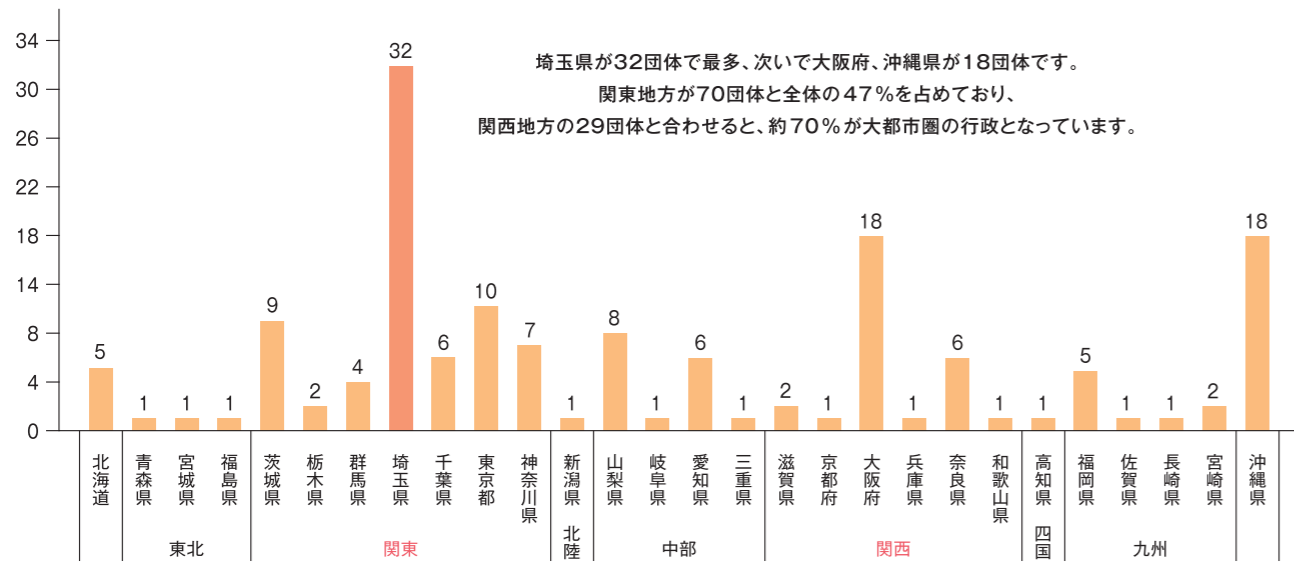
【団体が多頭飼育崩壊の相談窓口化】

アンケートに回答した37団体中15団体が「多頭飼育崩壊に関する相談を受けた」と回答。ボランティア団体が多頭飼育崩壊の窓口としても機能している状況が読み取れます。多頭飼育崩壊は、個人の権利の問題などが複雑に絡み合うためトラブルがつきもの。支援するには行政との協働が必要不可欠です。民間と行政がいかに関係できるか、これが解決のカギになります。

行政枠アンケート結果

- アンケート依頼時（2021年4月6日）のマイページ登録行政数 **257** 団体
- 2020年度さくらねご無料不妊手術チケット行政枠申請行政数 **171** 団体
- アンケート有効回答数（マイページ登録行政数 257 件中） **152** 件

都道府県別登録行政数



行政枠チケットが使用された地域は、行政が認めた地域猫活動地域以外が75%！

行政枠チケットを使用した地域について尋ねた結果、行政に認められた地域猫活動地域での使用はわずか20%でした。一般枠や団体枠とは違い、チケット申請の主体が行政であるにもかかわらずこの数字です。

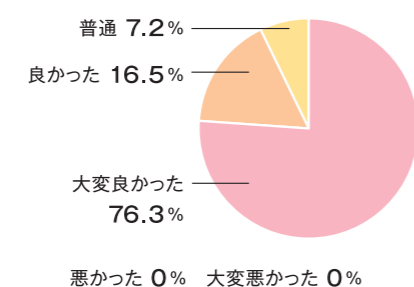
行政でも使いづらい助成金制度

飼い主のいない猫の不妊手術に助成金を出している行政においても、担当者自身が助成金制度の使いづらさを感じていることがアンケート結果から読み取れます。どうぶつ基金の行政枠チケットには右記のメリットがあり、猫に関する苦情対応がやりやすくなったという意見も届いています。

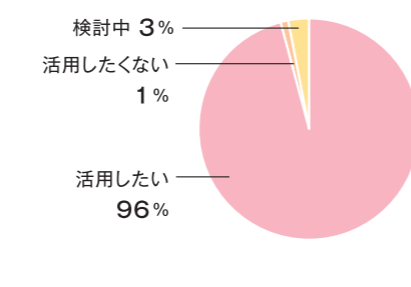
96%の行政が「来年度も活用したい」と回答

行政枠チケットを活用して良かったと回答した行政は約93%。そして96%が「来年度も活用したい」と回答しています。「活用したくない」と答えた行政の理由は「今後の活用予定がない」「地域猫問題を取り扱う部署が他に決まったため、今後活用することがなくなった」というものでした。

今回、行政枠チケットを活用して



来年度も行政枠チケットを



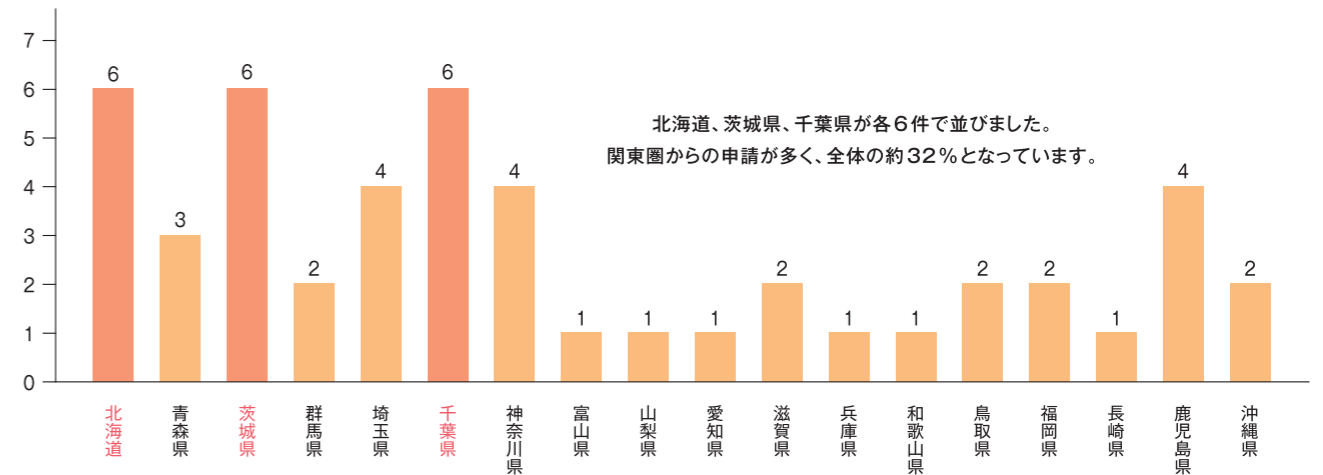
どうぶつ基金のチケットなら...

1. 申請がスムーズ
2. 支援決定が速い
3. 地域住民やボランティアの金銭的負担がない
4. 行政が公式に認めた地域猫活動地域以外でも使用できる

多頭飼育救済枠アンケート結果

- 2020年度さくらねご無料不妊手術 多頭飼育救済実施数 **53** 件
- アンケート有効回答数（出雲市で実施した犬の多頭飼育救済支援は含まず。） **46** 件

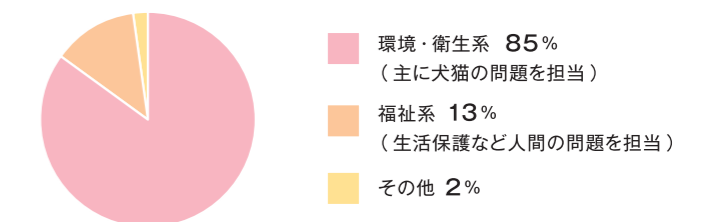
都道府県別申請数



動物行政からの申請が85%

やはり、動物行政（犬・猫の問題を担当する部署）からの申請が多く、回答数46件中39件、全体の85%を占めています。多頭飼育崩壊は、人と動物の両面から対応しなければ解決できません。多頭飼育崩壊を起こした当事者の28%が生活保護受給者であることから、問題解決には動物行政と福祉行政が協働する必要があり、今後、福祉行政の積極的な介入が求められます。

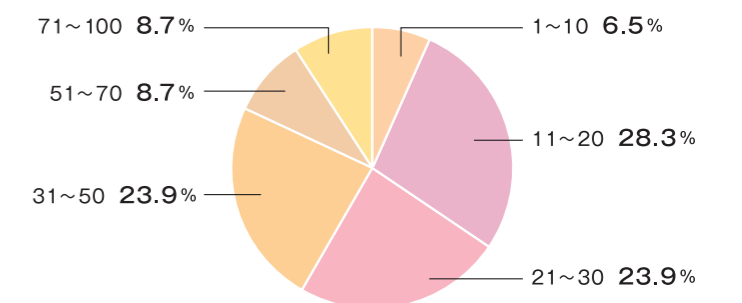
多頭飼育救済を申請した行政の担当部署



手術前の猫の総数は？

手術前、多頭飼育崩壊現場にいた猫の数の平均は33頭ですが、50頭を超える規模が8件ありました。また、手術前に多頭飼育崩壊の現場にいた猫の数は、46件合計で1,497頭。そのうち、不妊手術後に他者に保護・譲渡された猫の頭数は506頭でした。

手術前の猫の総数の総数



多頭飼育崩壊現場で起きていること

2020年度アンケートでは、新たに飼養状況に関する質問が追加されました。回答内容を見ていくと、積極的な虐待行為ではないもののネグレクトにあたる行為が28件（全体の約57%）で確認されています。必要なお世話をしない、ケガや病気の治療をせずに放置する、十分な餌や水を与えないなど、これらの行為はすべて虐待にあたります。飼い主に愛情があるかどうかではなく、動物が置かれている状況のみを持って虐待の有無を判断することが大切。動物愛護法を正しく理解し、正しく運用することが解決の第一歩となります。

各アンケート結果の詳細がご覧いただけます。



全国の協働ボランティアと協力病院。

これまでに**167,022**頭の さくらねこがうまれました。

2020年度
協力病院全国
155
病院

さくらねこ無料不妊手術事業では、飼い主のいない猫の問題を、殺処分ではなく不妊手術によって解決しようとする行政や、ボランティアさんからの申請を受け、どうぶつ基金の協力病院で使用可能な「さくらねこ無料不妊手術チケット」を発行し、活動を支援しています。全国の協力病院とボランティアとの協働により、これまでに167,022頭のさくらねこが協力病院でうまれました。



ステッカーが目印です！

かわいい「さくらねこマーク」で協力病院だと一目でわかると、評判です。



(2021年3月31日 現在)

voice

殺処分ゼロへ無料チケットは大きな武器



にじのはしスベイクリニック
院長 高橋 葵

当院は「飼い主のいない猫」の不妊去勢手術病院として活動しています。所在する地域では、猫の過剰繁殖問題へのアプローチが不妊去勢手術であるという意識がまだ十分に普及しておらず、助成金を設けている自治体は少ない現状があります。そんな状況下でTNR活動を行うボランティアさんにとって、どうしても手術費用が捻出できない現場でのさくらねこ無料不妊手術チケットの存在は大変心強いものと感じています。不妊去勢手術の重要性を知ってもらうには、実際に手術された猫が増え、その地域の繁殖によっておこる諸問題が減ったと実感されることが必要でしょう。そのために、どうぶつ基金協力病院として困難な現場で活動する方のサポートをしつつ、地域の問題として住民の方々が自力で取り組める意識も醸成できるよう励んでまいります。

- 北海道
 - 江別市 Mobile VET Office
 - 浦河郡 うらかわベッククリニック
 - 沙流郡 るぼんず
 - 千歳市 新千歳動物病院
 - 日高郡 本間動物病院
- 青森
 - 三戸郡 八戸のらねこ病院
- 岩手
 - 奥州市 千葉動物病院
- 宮城
 - 塩竈市 フォルテ動物病院
- 秋田
 - にかほ市 木村いぬ・ねこ病院
- 福島
 - いわき市 いながき動物病院 福島分院
- 茨城
 - 牛久市 D&C獣医科クリニック
 - 土浦市 いながき動物病院土浦分院
 - つくば市 ノモベットメディカル
 - 鹿嶋市 ノラネコ動物病院
 - 石岡市 茨城さくらねこクリニック
 - 石岡市 石岡中央動物病院
- 栃木
 - 足利市 柿沼ペット病院
- 群馬
 - 桐生市 いながき動物病院桐生分院
 - 高崎市 シートン動物病院
 - 藤岡市 ふー動物病院 群馬分院
 - 邑楽郡 中村動物病院
- 埼玉
 - 八潮市 あーす動物病院
 - 戸田市 アーボック動物病院
 - 越谷市 いながき動物病院
 - 富士見市 ふじみ野動物病院
 - 八潮市 ペットクリニッククローバー
 - 熊谷市 ほかぞの動物病院
 - 戸田市 ミニオン動物病院
 - さいたま市 もも動物病院
 - 蕨市 ワラビー動物病院
 - 久喜市 久喜動物クリニック
 - 深谷市 合同会社 Vets Consulting
 - 朝霞市 神山動物病院
 - 上尾市 堀どうぶつ病院
- 千葉
 - 市川市 JUN動物病院
 - 山武郡 いながき動物病院横芝光分院
 - 銚田市 いながき動物病院匝瑳分院
 - 袖ヶ浦市 ふー動物病院 袖ヶ浦
- 東京
 - 大田区 いまい動物病院
 - 大田区 ウルトラ動物病院
 - 江戸川区 えどがわ犬猫びょういん
 - 立川市 おおにし動物病院
 - 日野市 きもと動物病院
 - 調布市 くるみ動物病院
 - 足立区 こえもん動物病院
 - 武蔵野市 ひだまり動物病院吉祥寺
 - 渋谷区 フェネル動物病院笹塚本院
 - 狛江市 フルヤ ペットクリニック
 - 練馬区 むらかみ動物医院
 - 江戸川区 モネ動物病院
 - 大田区 一二三動物病院
 - 東大和市 湖畔どうぶつ病院
 - 武蔵野市 三鷹獣医科グループ
 - 大田区 西馬込動物病院

- 渋谷区 代官山動物病院
- 足立区 大師前どうぶつ病院
- 調布市 調布動物医療センター
- 千代田区 番町いぬねこクリニック
- 福生市 福生動物病院
- 江戸川区 平井動物病院
- 町田市 明和動物愛護病院
- 立川市 立川プラスワン動物病院
- 神奈川県
 - 横須賀市 NPO Purrfect Stray and Rehab Sanctuary
 - 小田原市 swingどうぶつ病院
 - 愛甲郡 VOC外猫診療所
 - 横浜市 いなば動物病院
 - 川崎市 ヴィータ動物病院
 - 横浜市 さかい犬猫クリニック
 - 横浜市 シンシア動物病院
 - 相模原市 ふー動物病院
 - 横浜市 ブルーム動物病院
 - 茅ヶ崎市 まつうら動物病院
 - 川崎市 モモ動物クリニック
 - 大和市 山口獣医科病院
 - 横須賀市 小川動物病院
 - 横須賀市 川畑動物病院
 - 相模原市 相模原どうぶつ医療センター
 - 相模原市 陽光台グランベッツ動物病院
- 新潟
 - 魚沼市 ゆきのくに動物病院
 - 佐渡市 島のどうぶつ診療所
- 富山
 - 富山市 アスラン動物病院
- 山梨
 - 笛吹市 笛吹どうぶつクリニック
- 長野
 - 飯田市 にじのはしスベイクリニック 飯田診療所
- 岐阜
 - 羽島郡 MiMiどうぶつ病院
 - 岐阜市 にじのはしスベイクリニック
 - 高山市 にじのはしスベイクリニック 高山診療所
 - 安八郡 むすび葉動物病院
 - 羽島郡 古田動物病院
 - 羽島市 山下獣医科
- 静岡
 - 浜松市 そら動物病院
 - 浜松市 浜松家畜病院
- 愛知
 - 名古屋市 アメニティ動物病院
 - 豊田市 アロハオハナ動物病院
 - かもがわ公園小動物クリニック
 - 岡崎市 アロハ動物病院
 - 日進市 ダイコペットクリニック日進オハナ院
 - 西尾市 ハート動物病院
 - 豊川市 ヤマヒロ動物病院
 - 岡崎市 ライオン動物病院
 - 江南市 愛北動物病院
 - 江南市 藤ヶ丘動物クリニック
- 三重
 - 津市 すぎもと動物病院
 - 伊賀市 三重県獣医師会 伊賀支部(8病院)
- 滋賀
 - 栗東市 こにし動物クリニック
- 京都
 - 京都市 ゼロの会 動物病院

- 大阪
 - 八尾市 Happy Tabby Clinic
 - 東大阪市 Pannonica Spay Clinic
 - 交野市 イケモトベテリナリークリニック
 - 八尾市 どうぶつ基金病院
 - 箕面市 ゆりの木動物病院
 - 大阪市 一犬猫病院
 - 大阪市 天神橋バンビの森どうぶつ病院
 - 池田市 北摂TNRサポートのらねこさんの手術室
- 兵庫
 - 神戸市 どんやんクリニック
 - 神戸市 ねこわたしスベイクリニックKOBE
 - 神戸市 のら猫クリニック兵庫
 - 西宮市 バンビの森どうぶつ病院
 - 西宮市 西宮ねこの診療所
 - 神戸市 リーベ動物病院
 - 伊丹市 伊丹ねこスベイクリニック
 - 赤穂市 郷司動物病院
- 奈良
 - 生駒市 Rootsどうぶつ病院
 - 磯城郡 あかさか犬と猫の病院
 - 奈良市 あや動物病院
 - 香芝市 エース動物病院
 - 磯城郡 おおが動物病院
 - 葛城市 おさぎ動物病院
 - 桜井市 さくら動物病院
 - 北葛城郡 はねベッククリニック
- 和歌山
 - 和歌山市 さくら動物病院
 - 岩出市 トリニティアニマルクリニック
- 鳥取
 - 米子市 ふじい動物病院
- 広島
 - 広島市 あさ動物病院
 - 福山市 さくらねこクリニック
 - 福山市 りっか動物病院
- 高知
 - 高知市 アリスベッククリニック
- 福岡
 - 福岡市 cat spot clinic
 - 行橋市 アニモ動物クリニック
 - 大野城市 さくらねこ動物病院
 - 筑後市 どうぶつ基金病院
 - 福岡市 なな。猫達のための病院
- 長崎
 - 島原市 ありあけベッククリニック
 - 大村市 のらねこTNR手術部
- 熊本
 - 菊池郡 あーす動物病院
 - 菊池郡 アニマル動物病院
- 宮崎
 - 東諸県郡 どうぶつ基金病院
- 鹿児島
 - 鹿児島市 ふるやま動物病院
 - 鹿児島市 ル・オーベッククリニック
 - 始良市 加治木動物病院
 - 日置市 森の動物病院
 - 始良市 帖佐ステラ動物病院
- 沖縄
 - 中頭郡 TNRなかくすく
 - 中頭郡 TNRよみたん
 - 中頭郡 みやざわ動物病院
 - 豊見城市 豊見城動物高度医療センター
 - 中頭郡 北谷動物医療センター
 - 名護市 名護動物医療センター

十島村

南海の離島に猫100頭。
さくらねこTNRが開く共生の道！

十島村は、屋久島と奄美大島の間にあります。有人島7島と無人島5島からなり、南北約160kmという「南北に長い村」です。どうぶつ基金が出張手術を行ったのは十島村最大の島・中之島。鹿児島県天然記念物のトカラ馬が放牧されている高原や、九州最大級の60センチ反射望遠鏡を備えた天文台もある美しい自然が楽しめる島です。

そんな南海の離島に、不妊手術をしていない猫が持ち込まれたことで、ヒトと猫のバランスが崩れ始めます。あっという間に100頭にまで増えた猫は、いつの間にかトラブルの元になってしまいました。

猫との共生の道を探り、穏やかな島の暮らしを取り戻したい――。

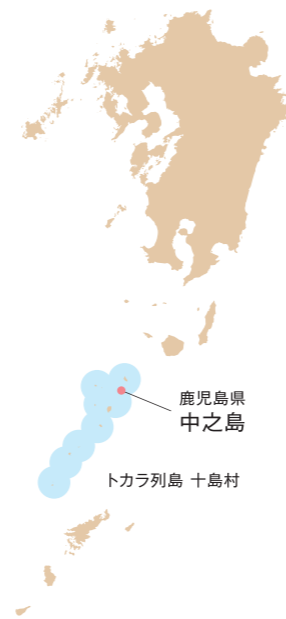
そう考えた行政からの要請に応え、どうぶつ基金が出張して無料不妊手術「さくらねこTNR」を行いました。

今、十島村中之島では「さくらねこTNR」によって誕生した78頭の「さくらねこ」が、一代限りの命を懸命に生きています。

□ 捕獲・処置 **78** 頭 うち手術 **78** 頭

□ 参加獣医 **2** 名

□ 参加ボランティア **10** 名

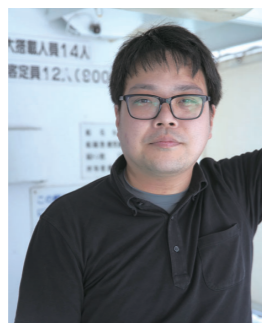
鹿児島県
中之島

トカラ列島 十島村

voice

小さな命との
共存を目指して

十島村役場 住民課 村民室
高倉 聡一郎



中之島は鹿児島市から定期船で7時間、約150人が生活する離島です。日本最後の秘境とも呼ばれるこの地ですが、数年前からネコが増え続け、住民からの相談も行政に多く寄せられていました。手探りで解決策を模索しているときに知ったのがこの「さくらねこTNR」でした。事業は大成功で、ボランティアの方々の協力もあり、捕獲した78頭全てのネコの手術を終えることができました。これからも、これまで以上に住民の方々と意見を交わしながら、よりネコと共存のできる地域づくりに努めていきたいと思っています。



相島

世界6大猫スポット・相島
「さくらねこの島」へ。

相島は、玄界灘に浮かぶ周囲約6kmの小さな島。2013年にアメリカCNNの“世界6大猫スポット”に選ばれたことで「猫の楽園」として広く知られるようになりましたが、その実状は決して「楽園」と呼べるものではありませんでした。

生まれた子猫は時に外敵に襲われて命を落とし、時に人の手によって海に投げ込まれます。増えすぎた猫に対する虐待も常態化し、弱い個体は餌にもありつけずやせ細っていく——。どうぶつ基金には、そんな猫たちの悲惨な実態を知った世界中の観光客から、さくらねこTNRによる無料不妊手術を求める声が届いていましたが、それは簡単なことではありませんでした。やせ細った猫や病気の猫が多く、不妊手術に耐えられないと判断されたのです。

相島の窮状を知った地元ボランティア団体が介入し、猫たちの健康状態の回復に努めること約2年。地元ボランティア団体の申請を受け、猫たちの健康状態が良かったこと、そして猫のお世話をしている住民の高齢化が進んでいる状況をふまえ、ついに2年越しの「さくらねこTNR」が実現しました。

ほぼ100%の猫が「さくらねこ」となり、相島は、猫が自由に幸せに暮らすことができる猫の楽園＝さくらねこの島に向けて大きな一歩を踏み出しました。

- 捕獲・処置 **182** 頭 うち手術 **150** 頭 （32頭は地元団体が手術費用を負担し、福岡県内の動物病院で不妊手術を実施済み）
- 参加獣医 **3** 名
- 参加ボランティア **43** 名

福岡県
相島

橋本市

TNR
2020高野山の麓・和歌山県橋本市
官民協働で小さな命を守り抜く。

和歌山県橋本市は、2018年3月にどうぶつ基金の協働行政として登録し、「さくらねこTNR」に取り組んできました。しかし、市内各所から野良猫に対する苦情が多数寄せられ問題となっていました。

この状況を何とかしたいと、橋本市と協力団体の代表からどうぶつ基金へ相談があり、一斉TNRを決断。今回、手術の対象となったのは、多くの苦情が寄せられた地域で暮らす猫たちです。手術当日は、平木橋本市長が激励に来られるなど、市をあげて実施していく気概を感じました。

当初の目標である50頭を超える55頭が「さくらねこ」となりましたが、未手術の猫が少し残っているので早急なTNRが必要です。この流れを止めないよう、どうぶつ基金は今後も橋本市とともに協働していきます。

- 捕獲・処置 **55** 頭 うち手術 **55** 頭
- 参加獣医 **2** 名
- 行政スタッフ **5** 名
- 参加ボランティア **18** 名

和歌山県
橋本市TNR
2020

三重県

三重県モデルの継続。

これまでに **2,399** 頭のさくらねこがうまれました。

(2017～2020年度の累計)

どうぶつ基金では、猫の殺処分数の減少や地域における飼い主のいない猫による糞尿被害等の問題の解決に向け、「さくらねこTNR」(TNR先行型地域猫活動)に取り組んでいる三重県と連携し、2014年度から飼い主のいない猫の無料不妊手術等を行っています。また、どうぶつ基金では行政獣医さんに不妊手術の技術指導を行っています。行政獣医さんの技術の向上により、より安全確実な手術が行われるようになりました。

三重県
津市

本事業の実績

- 2020年度(全2回) **375** 頭(オス162頭、メス205頭、耳カット等のみ8頭)
- 2019年度(全3回) **354** 頭(オス158頭、メス192頭、耳カット等のみ4頭)
- 2018年度(全6回) **613** 頭(オス262頭、メス343頭、耳カット等のみ8頭)
- 2017年度(全7回) **1,057** 頭(オス479頭、メス570頭、耳カット等のみ8頭)

※ どうぶつ基金と三重県動物愛護推進センター「あすまいる」は、2017年9月に「さくらねこ不妊協働事業に関する協定」を締結しました。

2014年にスタートした協働事業は、今年で7年目を迎えました。

動物愛護に及び腰になる行政がまだまだ多いなか、「殺されてしまう命を救いたい、何とかしたい」という気持ちを強く持ち、出張手術にも積極的に取り組まれています。この協働事業が「三重県モデル」として全国の行政に広がれば、もっともっと救える命があるはず。どうぶつ基金は今後も継続して飼い主のいない猫の無料不妊手術等を実施していく予定です。



「奄美のネコ3,000頭駆除殺処分計画」 反対署名86,000筆！

「奄美のネコ3,000頭駆除殺処分計画」の即時中止を求め署名サイトChange.orgで86,000人の署名が集まりました。しかし環境省は世界中から集まった反対署名を無視して、予算を大幅に増額、ねこの駆除は続けられています。

為政者には一頭も殺させない！

あまみのさくらねこ計画

どうぶつ基金は2014年から2019年の間、徳之島と奄美大島で約3,000頭の猫に無料不妊手術を行い90%以上の猫が不妊手術済みになりました。また協働するNPO法人ゴールゼロ率いる「あまみのねこひっこし応援団」は奄美大島で捕獲駆除されたネコのほとんどを殺処分前に引き受け再譲渡に努めています。結果、今のところ環境省によって駆除されたネコは殺処分されていません。

データ隠蔽は許さない。

環境省が主導する「奄美大島における生態系保全のためのノネコ管理計画」（ノネコ管理計画）は、2018年から10年間にわたり奄美大島の山中にすむ3,000～3,600頭のねこを駆除するというものです。

環境省によるとアマミノクロウサギの奄美大島での推定生息数が、2003年度調査では2,000～4,800頭まで減少。その原因は、「ノネコによる捕殺」と断定し「希少種に及ぼすノネコの捕殺影響は甚大なものとなる可能性が高い」、「早急にノネコを生態系から排除する対策を講じなければ、在来生態系に大きな影響を及ぼすものと考えられる」と記し、計画の根拠としています。



写真提供：NPO法人ゴールゼロ

2017年に策定された計画の根拠としてどうして12年以上も前の推定生息数が用いられたのか？最新のデータはないのかという問いに「このような大規模調査は多額の費用がかかるため2003年以降、調査はしていない」と答えています。（週刊文春 2019年4月18日号）ところが実際は2015年に調査が行われ、推定生息数16,580～39,780頭とアマミノクロウサギは2003年から2015年の12年間で、ナント約10倍まで増えていたことがわかりました。（朝日新聞 2019年3月25日朝刊）

一方で2003年から2015年の12年間で捕獲したノネコの数が13頭に過ぎないという事実も明らかになりました。アマミノクロウサギの増加はマンガース駆除が奏効したからで、ねことは何の関係もありません。**ノネコの駆除などしなくてもアマミノクロウサギは10倍に増えていたのです。**このことはノネコがアマミノクロウサギの生息にとって全く脅威になっていない、ノネコがアマミノクロウサギを絶滅させる可能性はゼロに近いことを証明しています。そうすると、「奄美大島における生態系保全のためのノネコ管理計画」は不要なものになってしまう。予算ももらえない。だから環境省はデータを隠蔽したのではないかという疑念が払拭できません。

ともあれ、最新データを隠蔽して、15年前のデータを根拠に「ノネコの殺処分計画」（正式には「奄美大島における生態系保全のためのノネコ管理計画」）は、2018年7月にスタートしました。環境省はノネコの生息数を約600～1,200頭と推定し、年間300～360頭のノネコを駆除する予定でした。しかし実際に捕獲したネコは、これまでに197頭、2020年度はわずか27頭でした。しかもそのうち6頭はノネコではなく、さくらねこでした。2020年度はネコ27頭の捕獲に**4,600万円**もの税金が使われました。



鹿児島県
奄美大島

一頭も猫を殺させない！殺処分前に引き取ります。

「あまみのねこひっこし応援団」のボランティア3人が引き取りました。ネコの駆除を続ける為政者に一頭も殺させない。



アマミノクロウサギ
写真提供：環境省奄美自然保護官事務所

猫の命を救う3人

2020年度は27頭のネコのうち24頭を、わずか3人の東京と横浜の引き受け人が必死の思いで引き受けました。幸いなことにこれまでに捕獲されたネコは、殺処分を免れています。

アマミノクロウサギが増えすぎて農業被害

奄美大島、徳之島では「アマミノクロウサギ」がタンカンの樹皮をかじる食害が大問題になっています。芋類でも被害が現れてきました。環境省は、無意味で無惨なネコの駆除殺処分計画を即刻中止して、この予算をアマミノクロウサギによるタンカンや芋などの食害対策として防護柵の設置費用に振り替えるべきです。

- ノネコ捕獲 **21** 頭
- 飼い猫やさくらねこ **6** 頭
- ▶ 環境省の目標捕獲数達成率は7%
- 野生生物、絶滅危惧種の誤捕獲 **238** 頭
- ▶ ノネコ捕獲の11倍

アマミトゲネズミ 13頭・アマミノクロウサギ 2頭
オットンガエル 1頭・ハシブトガラス 217羽
ケナガネズミ 4頭・ハブ 1頭

ネコ殺処分計画 2021年度予算大幅増額！

ネコの捕獲事業が、いつの間にか、飼い猫や地域猫の捕獲事業にすり替わっています。環境省は、島の南西部に限定している捕獲地域を2023年度から全島に拡大する、と発表しています。そのための費用がかさむことを理由に、2021年度予算は2020年度より大幅に増額されて**約6,012万円**になりました。

どうぶつ基金は絶対あきらめない！

どうぶつ基金は「奄美のネコ3,000頭駆除殺処分計画」が中止になるまで、粘り強く活動を続けます。私たちは、絶対にあきらめません。

voice

これからも小さな命を犠牲にしません。



NPO法人ゴールゼロ
代表 獣医師 齊藤 朋子

写真提供：NPO法人ゴールゼロ

奄美大島で2018年7月に開始されたノネコ捕獲事業は4年目を迎えました。2021年5月には1か月に14匹の猫が捕獲されました。連日、2匹、3匹、4匹とまとめて捕獲された猫たちの写真一枚と性別や年齢が記された情報が入った収容連絡のメールが来ます。私が団長を務める「あまみのねこひっこし応援団」はノネコ捕獲開始当初から、奄美大島で猫は希少種を減らす脅威にはなっていないことを主張して、殺処分前提のノネコ管理計画に反対してきましたが、これまでに200頭（2021年5月末時点）を超える猫たちが捕獲されています。このうちのほとんどを私たち島外のボランティアが引き取っているという現状で、奄美のノネコは殺処分されずに済んでいます。奄美大島ノネコセンターには50個の収容ケージがありますが、たとえ猫が1匹しか収容されていなかったとしても、1週間の命の期限は1日の猶予も与えられません。全国で多くの自治体が犬猫の殺処分を減らすために民間の譲渡団体と連携して譲渡に向けて努力する中、奄美大島では希少種保護と猫の命を秤にかけ、猫は処分やむなしの方針を変えていません。もとをたどれば、自然破壊も野良猫の問題も無責任な人間たちが引き起こしたことです。なんとか猫の犠牲がでないように、猫の命も希少種の命も共にかけがえのない命であること、どちらも守ることはできないのか、これからも奄美大島と環境省に意見を届けていきます。多くの方にこの問題を知っていただき、1匹の命も犠牲にならないよう活動を続けていきます。

2020年度 メディア掲載・放映一覧 (2021年3月31日 現在)

掲載数	新聞掲載
12回	4 / 27 西日本新聞 100匹猫の島 一斉手術(大分)
	10 / 29 読売新聞 8畳2間 犬164匹 出雲の民家「多頭飼育崩壊」か(島根・出雲)
	11 / 3 朝日新聞 8畳2間に164匹の犬 出雲の民家 多頭飼育崩壊か(島根・出雲)
	11 / 3 毎日新聞 8畳2間に犬160匹 多頭飼育崩壊「最多レベル」(島根・出雲)
	11 / 10 山陰中央新報 飼育し切れぬ犬180匹救済 出雲の民家 愛護団体と県が着手(島根・出雲)
	11 / 11 読売新聞 犬の去勢・不妊手術開始 多頭飼育崩壊 新たな飼い主募る(島根・出雲)
	11 / 14 読売新聞 犬の去勢・不妊手術終了 多頭飼育崩壊 県、対応分析へ(島根・出雲)
	11 / 14 山陰中央新報 出雲の多頭飼育で保健所の課題検証(島根・出雲)
	11 / 18 朝日新聞 地域で見守る「さくらねこ」に不妊手術(和歌山・橋本)
	11 / 19 産経新聞 野良ネコに不妊・去勢手術(和歌山・橋本)
	11 / 19 山陰中央新報 保護の流れに追い付けず 出雲市の犬多頭飼育(島根・出雲)
	12 / 10 朝日新聞 野良猫の繁殖抑制挑む

掲載数	雑誌掲載
2回	3 / 1 PETEMO times 3月号 どうぶつ基金のTNR活動
	6 / 12 猫びより 07月号 さくらねこTシャツのご紹介

放送数	テレビ放映
5回	2 / 4 NHKニュース ペットの多頭飼育崩壊問題 環境省が自治体向けに対策の指針案
	10 / 29 ちゃんねるレポート山陰 何が? 8畳2間にイヌ164匹! すし詰め状態に... 多頭飼育崩壊か
	11 / 1 とくダネ 犬164匹多頭飼育について
	11 / 9 ちゃんねるレポート山陰 救出! 多頭飼育崩壊 162匹すべての犬を搬送
11 / 18 NHK NEWS WEB 橋本 野良猫に不妊や去勢手術	

掲載数	ウェブニュース掲載
186回	一覧がご覧になれます。



掲載数	PR TIMES掲載
6回	一覧がご覧になれます。



2020年11月19日 産経新聞



2020年12月10日 朝日新聞



2020年10月29日 ライブドアニュース



2021年3月1日 PETEMO times 3月号



2020年4月27日 西日本新聞

買わずに飼ってね!

いのちつないだ♡ ワンちゃん写真・動画コンテスト

応募総数
1,680
件

写真で世界をいいほうに変えよう。

今年で11回目を迎えるコンテスト、これまでたくさんの作品を発表してきました。ヒトの勝手な都合で殺処分されていたかも知れない命、その命を救うのもまたヒト。善悪だけでは語り切れない社会と命の姿が写し出されていました。写真には、世界を、あなたを、いいほうに変えるチカラがあると信じています。

コロナ禍であらためて感じる存在の重さ

現在コロナ禍により私たちの生活は一変し、このような大変な状況下で、日々不安を感じる中、今年も多くの素晴らしい写真を拝見し、温かな気持ちになり、とても癒されました。このように犬や猫たちは私たちが癒してくれる、そして元気してくれる、私たちにとって大事な存在だと改めて感じました。人の大切なパートナーでもある彼らを守りながら、共に生きていけるよう、より多くの方にこの活動が広がっていくことを願っています。

審査委員長 GLAMOROUS co.,ltd. 代表 森田 恭通



Photo by I.Susa

“生”の力強さと素晴らしさに圧倒された

今年の作品は、各部門全体を通して構図が非常に安定しており、絵になる作品が多かったです。ワンコ部門では、季節感のある背景や美しい光を捉えた作品が多く、屋外ならではの写真のよさを活かしていたと思います。ニャンコ部門では、背景をすっきりとさせたポートレート作品が目立ちました。ごちゃごちゃしがちな室内でも、布を使ったり背景をぼかしたりと、工夫されていると感じました。さくらねこ部門は、ローアングルで撮られた作品が多く、ストレートで力強い印象を受けました。

特別審査員 ハニハジメプロダクツ 八二一



環境大臣賞



我が家の王様

熊本で保護されたお母さん猫が子供を産んだのが、震災の翌日でした。余震の続く中、あちこちにもられた子猫のうちの1匹が“珀”でした。最初福岡の方にもられ、滋賀県の我が家に来たのは1歳を過ぎてからでした。当初は緊張していましたが、4才になった今ではこんなに無防備な姿で我が家の王様になっています。

voice

不幸な動物が1頭でも減りますように・・・



この度は環境大臣賞をいただき、ありがとうございました。受賞のお知らせをいただいたときはとても驚き、本当に家の珀の写真で良いのかしら？と少し心配になりましたが、これまで多くの猫たちの保護に関わってきたこともあり、猫たちが後ろで応援してくれたのかしらと思いました。友人たちにも自慢し、どうぶつ基金という団体を知ってもらえたのは良かったです。コロナ禍も含め、様々な社会状況に翻弄されやすい犬、猫たちですが、これからもどうぶつ基金のような活動を通じて、不幸な動物が減ることを願っています。

上野 真知子 さん

入賞・入選作品のフォトブックを作成しました

入賞・入選作品の写真展を毎年開催してきましたが、2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大により中止に…。より多くの方に入賞・入選作品をご覧いただくため、写真展に代わる方法としてフォトブックを作成しました。

eBook でご覧になれます。



啓発素材のフリー提供

どうぶつ基金では、ロゴやフライヤー・イラスト・ポスター等、活動・啓発素材の無料提供をしています。

イラスト・チラシ提供はこちら。



さくらねこ絵本が大好評!



絵本がeBookで
ご覧になれます。

行政による犬猫の団体譲渡事業推進のための助成金制度

1,083頭 × 5,000円

犬や猫を殺処分前に救って 新しい家族を見つける活動を支援しました。

全国各地の保健所等で行われている犬や猫の団体等譲渡制度を推進するために、団体譲渡制度に登録し、行政から収容動物を引き取り、新しい飼い主に再譲渡している団体または個人活動家の方に、

1頭あたり、5,000円の助成を行いました。

❓ 団体等譲渡制度とは

行政が運営する保健所等が、新たな飼い主を探す活動を行っている団体又は個人へ、収容された犬及び猫の譲渡を行う制度です。譲渡を受けるには、各保健所への登録が必要です。行政とボランティア団体が協力することで、より多くの収容された犬猫に家族を得るチャンスを与えることができます！

■ 2020年度助成実績

2020年度は、**1,083**頭が再譲渡され、合計 **5,415,000**円の助成を行いました。

頭数 **1,083**頭 × **5,000**円 = 助成金額合計 **5,415,000**円



おはなみ犬

ゆきちゃんが我が家に来て初めての春。足に傷があり、怖い顔をして臆病だったゆきちゃんも少しずつ我が家に慣れてきました。4月によく行くドッグランに行った時、八重桜が満開でした。綺麗だね～と見とれる私と母とゆき。ゆきは本当に桜に見とれているようでした。これからこの子と四季折々の色々な思い出を作っていこう。色々な楽しいことを体験させてあげよう。そう心に決めた時の1枚です。

「いのちつないだ♥ワンニャン写真・動画コンテスト 2018」入選作品 嶋田 水佳

voice

もはや活動にはかせません



いぬ・ねこネットワーク秋田
代表 保坂 美代子

私たちは行政から年間200匹前後の犬猫を受け入れます。活動資金は会費と寄付になるので、助成金はとても助かっています。受け入れた犬猫を預かりボランティアさんに育てていただき、ドライフードを食べられるようになってから新しい飼い主さんに譲渡をします。譲渡後、不妊去勢手術後に手術代の一部を負担しています。このような制度があることを知らず、保健所の方に教えていただきました。申請にあたり、手術時期の子の飼い主さんに連絡を取り、手術をしていない場合には予定日、病院への予約状況などの確認をとるようにしています。巣立った子たちが恵まれない命を増やすことのないようにしたいと思います。私たちがのように働きながらの活動に、この助成金はなくてはならないものになっています。これからも助成金制度を継続していただければ幸いです。

ご寄付のお願い
doubutukikin 2020

「紺綬褒章」の公益団体として認定されました!

どうぶつ基金は、内閣府賞勲局より日本の褒章制度の一つで公益のために私財を寄付し功績顕著なる方々へ授与される「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました。個人の方は500万円以上、団体・企業は1,000万円以上のご寄付をいただいた場合に紺綬褒章授与申請をいたします(2021年2月16日以降のご寄付が対象となります)。

ご寄付をいただいた皆様に現場から感謝の声が届いています!

2020年度もたくさんの野良猫たちが「さくらねこ」へと変わる事ができました。堂々と餌がもらえます。ゆっくり寝る事ができます。それも、さくらねこサポーターの皆様のご寄付のお陰です。たくさんの感謝の気持ちを抱いて、また野良猫たちがいる現場へと向かいます!

大阪府 M.Tさん



自分たちだけでTNR活動を行おうとしても、どうしても費用の問題でうまくいかず、立ち往生をしていたところ、どうぶつ基金のチケットによってTNR活動が実施できました。まだまだ活動を始めたばかりですが、支援していただいている皆様に応えるためにも、悲しい猫を減らすためにも、頑張っていきたいと思えます。



山梨県 H.Yさん

2,000円で一頭のオスねこが...
4,000円で一頭のメスねこが...

「さくらねこ不妊手術」を受けることができます。

■ 殺処分ゼロを実現するため、あなたに合った方法で私たちの活動を支援してください。

郵便局
00230-8-72832
公益財団法人どうぶつ基金
(コウエキザイダンホウジンドウブツキキン)

銀行
三井住友銀行 芦屋駅前支店(店番号380)
普通 4172198 公益財団法人どうぶつ基金
(コウエキザイダンホウジンドウブツキキン)



WEB寄付のお願い特設ページ [どうぶつ基金 寄付](#)

* 公益財団法人どうぶつ基金 への寄付は、税制上の優遇措置の対象となります。

公益財団法人
どうぶつ基金

公益財団法人 どうぶつ基金 659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7
寄付のお問い合わせは **0797-57-1215** (平日9:00~17:00)
contact@doubutukikin.or.jp www.doubutukikin.or.jp

さくらねこSHOP
doubutukikin 2020

2019 © Pepe Shimada



SAKURANEKO SHOP

どうぶつ基金のさくらねこアーティストコレクション。
2年目を迎え、ますます充実しています。

* 利益はすべて犬やねこの救済に使われます。

● 素敵な作品を提供してくれるアーティストの皆様

小野なおみ(クリエイティブ・デザイナー)
ミカミミカ(イラストレーター)
JUNICHI(アーティスト)
Pepe Shimada(画家)

Sei Matushima(アーティスト)
ぎすじみち(グラフィックデザイナー・イラストレーター)
関口彩(画家)
フクザワ(アーティスト)



BASE店



YAHOO!店

YAHOO!店はTポイントをご利用いただけます。



詳細はこちらから
(アーティストご紹介)





どうぶつ基金について

doubutukikin 2020

D 公益財団法人 どうぶつ基金



殺処分ゼロを目指して。

公益財団法人どうぶつ基金は1988年の設立以来、

犬や猫の殺処分ゼロの実現を目指して活動を続けてきました。

基金では、殺処分ゼロを実現するために、5万頭におよぶ猫の無料不妊手術を始め、

無料不妊手術病院の運営や譲渡の助成金制度、

啓発イベントの開催など、様々な事業に取り組んでいます。

doubutukikin history

- | | | | |
|-------|--|-------|---|
| 1988年 | 富岡操が財団法人横浜動物福祉協会を創設 | 2014年 | 鹿児島県大島郡徳之島3町と徳之島ごと
さくらねこTNR無料不妊手術実施 |
| 1990年 | 神奈川県愛甲郡清川村に移転 シェルター運営開始 | | 行政による犬猫の団体譲渡事業推進のための助成金制度 開始 |
| 2005年 | 猫の無料不妊手術開始 | 2016年 | 日本財団賞受賞 |
| 2006年 | 佐上邦久が代表に就任財団法人どうぶつ基金に名称変更 | 2017年 | 社会貢献支援財団奨励賞受賞
タイ国にて国際活動
(ソイドッグファンデーション アニマルホスピタル) |
| 2007年 | 清川村で集中してTNR(不妊手術)を実施、
清川村保健所における猫の殺処分ゼロを達成 | 2018年 | あまみのさくらねこ病院開設
奄美大島のすべての猫を対象に無料不妊手術実施
無料不妊手術を実施(鹿児島県大島郡奄美市) |
| 2010年 | 内閣府による公益認定にともない名称を
公益財団法人どうぶつ基金に変更
事業の活動範囲を全国および世界へ変更
事務局を兵庫県芦屋市へ移転
いのちつないだワンニャン写真コンテスト開始(環境省後援) | 2019年 | さくらねこTNR累計80,000頭達成
さくらねこTNR累計110,000頭突破
さくらねこ
Japan Branding Awards 2019 Winners 賞を受賞 |
| 2011年 | 佐上邦久 理事長 環境大臣を表敬訪問 | 2020年 | さくらねこTNR累計160,000頭突破
内閣府賞勲局より「紺綬褒章」の公益団体認定 |
| 2012年 | 「どうぶつからの感謝状」(環境省後援、環境大臣賞)を主宰
沖縄県石垣島で初の出張による無料不妊手術
「さくらねこ」の名称誕生 | | |
| 2013年 | 姫路市と世界遺産国宝姫路城の猫に
さくらねこTNR無料不妊手術実施 | | |

正味財産増減計算書 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで 公益財団法人 どうぶつ基金 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益	351,439,696	189,274,657	162,165,039
基本財産運用益	0	4,566,267	△ 4,566,267
基本財産受取利息	0	0	0
基本財産受取配当金	0	4,566,267	△ 4,566,267
受取寄付金	334,737,509	171,655,655	163,081,854
グッズ販売収益	16,694,538	13,004,138	3,690,400
雑収入	7,649	48,597	△ 40,948
(2) 経常費用	309,080,283	194,771,499	114,308,784
事業費	307,237,865	193,298,943	113,938,922
給与手当	0	533,345	△ 533,345
法定福利費	0	92,877	△ 92,877
外注費	0	2,171,006	△ 2,171,006
地代家賃	1,472,580	2,016,360	△ 543,780
賃借料	0	87,480	△ 87,480
水道光熱費	95,933	126,203	△ 30,270
旅費交通費	841,612	586,588	255,024
通信費	965,414	866,782	98,632
荷造運賃	3,225,199	2,021,814	1,203,385
広報費	48,796,054	21,598,677	27,197,377
消耗品費	1,325,718	587,606	738,112
修繕費	310,364	232,400	77,964
減価償却費	289,674	547,175	△ 257,501
保険料	95,606	15,750	79,856
租税公課	136,000	360,100	△ 224,100
支払手数料	5,753,825	4,619,147	1,134,678
支払報酬料	6,823,250	4,191,405	2,631,845
事務手数料	12,207,831	7,675,110	4,532,721
不妊手術援助費	214,322,170	139,711,869	74,610,301
支払助成金	5,415,000	2,280,000	3,135,000
グッズ製作費	5,155,907	2,834,800	2,321,107
雑費	5,728	142,449	△ 136,721
管理費	1,842,418	1,472,556	369,862
給与手当	0	59,261	△ 59,261
法定福利費	0	10,321	△ 10,321
地代家賃	163,620	224,040	△ 60,420
賃借料	0	9,720	△ 9,720
水道光熱費	10,660	14,023	△ 3,363
旅費交通費	93,513	65,177	28,336
通信費	107,269	96,310	10,959
荷造運賃	358,357	224,647	133,710
消耗品費	147,303	65,291	82,012
修繕費	34,486	25,823	8,663
減価償却費	32,187	60,798	△ 28,611
保険料	10,624	1,750	8,874
租税公課	2,100	21,235	△ 19,135
支払手数料	123,522	112,618	10,904
支払報酬料	758,140	465,713	292,427
雑費	637	15,829	△ 15,192
当期経常増減額	42,359,413	△ 5,496,842	47,856,255
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	18,988,352	0	18,988,352
基本財産評価益	18,988,352	0	18,988,352
(2) 経常外費用	0	24,852,984	△ 24,852,984
基本財産評価損	0	24,852,984	△ 24,852,984
当期経常外増減額	18,988,352	△ 24,852,984	43,841,336
当期一般正味財産増減額	61,347,765	△ 30,349,826	91,697,591
一般正味財産期首残高	87,835,911	118,185,737	△ 30,349,826
一般正味財産期末残高	149,183,676	87,835,911	61,347,765
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,183,676	87,835,911	61,347,765

貸借対照表 令和3年3月31日現在 公益財団法人 どうぶつ基金 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	37,966,769	25,868,171	12,098,598
売掛金	1,104,191	992,742	111,449
商品	2,857,477	2,228,704	628,773
前払費用	10,578,682	0	10,578,682
流動資産合計	52,507,119	29,089,617	23,417,502
2 固定資産			
基本財産	72,685,313	61,518,273	11,167,040
投資有価証券	72,685,313	61,518,273	11,167,040
特定資産	45,000,000	0	45,000,000
TNR事業積立資産	45,000,000	0	45,000,000
その他の固定資産	778,168	1,116,229	△ 338,061
工具器具備品	418,168	740,029	△ 321,861
差入保証金	360,000	360,000	0
長期前払費用	0	16,200	△ 16,200
固定資産合計	118,463,481	62,634,502	55,828,979
資産合計	170,970,600	91,724,119	79,246,481
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	21,687,905	3,582,437	18,105,468
未払消費税等	0	218,800	△ 218,800
預り金	99,019	86,971	12,048
流動負債合計	21,786,924	3,888,208	17,898,716
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	21,786,924	3,888,208	17,898,716
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	149,183,676	87,835,911	61,347,765
(うち基本財産への充当額)	(72,685,313)	(61,518,273)	(11,167,040)
(うち特定資産への充当額)	(45,000,000)	(0)	(45,000,000)
正味財産合計	149,183,676	87,835,911	61,347,765
負債及び正味財産合計	170,970,600	91,724,119	79,246,481

doubutukikin 2020



どうぶつ基金は、人とどうぶつが
幸せに共生できる社会づくりに貢献します。